



こしんでん

令和4年4月22日発行

— 第2号 —

浅羽東小学校のHP <https://asabahigashi-e.fukuroi.ed.jp>

学校メールアドレス asahigashi-s@fukuroi.ed.jp



令和4年度 浅羽学園 浅羽東小学校の教育

学校教育目標 【こころざしをもち、共によりよく生き抜く たくましい子】

「居場所づくり」と「絆づくり」の取組を基盤とし、「任せて認める」指導を通して、子どもたちの自己有用感や自己肯定感を高める教育に努めます。
(浅羽学園小中学校共通)

令和4年度東小重点目標 【自分も 相手も 大切にする子】

①ともに学び、高め合う授業づくり ②ともに認め合える仲間づくり ③健やかな心と体づくり

「自分も相手も大切にする」とは？

始業式とPTA総会で「自分も相手も大切にする」ということについて、友だちの家で遊んでいた時、「4人で仲よく食べてね!」とケーキが出された場面のたとえ話をしました。今年度の重点目標についてのお話です。



今年は、様々な場面で、「自分も相手も大切にする」とは、どういうことか、そしてそのためにはどんなことを頑張っていけばよいのかについて、子どもたちと一緒に考えたり話し合ったりしていきます。

自分も相手も大切にしていないがために、悲しいことや残念なことが私たちの身の回りではたくさん起こっています。その最たるものが戦争です。逆に言えば、だれもが「自分も相手も大切にすることができれば、もっと素晴らしい世界がつくられていくのだと思います。子どもたちは、未来の社会の担い手です。そのことを念頭において、学校では教育活動を展開しています。

年度のスタートにあたり、「相手を大切にする子」というのは、相手（他の人）の気持ちを考えられる子、相手（他の人）の話や気持ちをきちんと聞くことができる子とお話しました。

そして、「自分を大切にする子」とは、自分の心の声、自分の内にある気持ちや考えをきちんと聞くことができる子、それを適切に相手（他の人）に伝えられる子と説明しました。理想は、行動にまで表れることです。

子どもたちの中には、周囲の目を気にするがあまり、自分の本心とは違う言動をとってしまう子もいます。極端な例ですが、いじめの加害者の中にも「本当はいじめなんてしたくなかったんだけど・・・。」という気持ちの子もいることがあります。自分はどうしたいのか、どうすべきなのか、自分の心の声を聞かずに行動してしまう、あるいは、その自己への問いかけをせず行動しないということは、非常に残念なことです。

「自分も相手も大切にする」、簡単そうに見えて実はなかなか難しいことなのかもしれません。だからこそ、この一年をかけて、子どもたちと全職員とで一緒に考えながら、チャレンジしていきたいと思えます。授業の場面でも、行事でも、日常生活の中でも、自分も相手も大切にしている子どもたちの姿がたくさん見られるよう取り組んでまいります。

御家庭においても、「自分も相手も大切にする子」の育成という本校の重点目標を共有して、折りにふれて、お子さんと一緒に考えたり、話し合ったりしていただけたら幸いです。